

九条だより 第170号

北広島九条の会 2022・02・01 発行
事務局 梁川彰博 (ヤカガリアキヒロ)
TEL・FAX 375-9600
メール kitahiro-9jounokai@live.jp
ホームページ www.kitahiro9.org

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇

岸田首相が施政方針演説 (1月17日)

「改憲」と「敵基地攻撃能力」の保有、 危険な姿勢が鮮明に！

通常国会が開会され、岸田首相が所信を明らかにしました。その趣旨は、アベ＝スガ政権以上に積極的な「改憲」の決意を表明、そしてあらゆる選択肢を排除せず「敵基地攻撃能力」という軍事力の増強に具体的に取り組むとしました。今年7月参議院選挙で「改憲勢力」が3分の2以上となるとその危険は現実のものとなります。「改憲を許さない」運動が正念場となりました。

新型コロナ・オミクロン株の爆発的な広がりが進んでいます。皆さまくれぐれも感染にはご注意ください。

☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆

*1月9日(日)の「成人式」宣伝には、20人の方が参加して、新しい成人の方に、「日本国憲法9条を知っていますか」と呼びかけました。

*「9の日」JR北広駅西口での署名宣伝、2月はお休みです。

市民連合の「19の日」は、2月19日(土)、午後2時からです。なお、その30分前から、北広島原水協による「核兵器禁止条約締約国会議への日本政府の参加を求める署名」行動が、生協エルフィン店前で行われます。

*まなび座 2月19日(土)午前10時～正午、広葉交流センターにて。
テキスト 本田由紀著『「日本」ってどんな国?』(ちくまプリマー新書)

☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆

市民連合が声明 「2022年通常国会開会にあたって」

新型コロナウイルスのオミクロン株による感染が急速に拡大するなか、1月17日に通常国会が召集されます。日本国内で初めて感染者が確認されてから2年が経過

し首相も今や 3 人目となりましたが、自粛、自助、自己責任を基本とする政府の方針に大きな変化は見られません。

また、コロナ禍が改めて日米地位協定の深刻な不備を浮かび上がらせたにもかかわらず、政府与党はこの夏に行われる参議院選挙を意識し論争を避け、通常国会にも法案の数を絞って臨む姿勢と報道されています。これまで幾度となく繰り返してきたように低投票率で選挙をやり過ごし、フリーハンドを得てからその本性をあらわにしようという考えならば、それは有権者をあざむくことにほかなりません。私たちは、この社会に暮らすすべての人々の健康と生活そして平和を守るための必要な施策を政府が行うよう、立憲野党とともに目を凝らし声をあげていきたいと思えます。

そしてこの 2022 年、市民連合は生まれ変わり、もう一度、さらに大きくいっそう強い共闘を築き直さなくてはなりません。

昨年 10 月末の衆議院選挙ではいくつかの重要な課題が明らかになった一方、大きな手応えもありました。しかしこのためにかえって、「野党共闘潰し」を画策し、改憲策動に踏み込むような動きが選挙後に目立っています。「いのちと尊厳を守る選択肢」をつくる取り組みは、今、正念場を迎えています。2016 年、2019 年につづきこの 7 月にも地方 1 人区（全 32 区）における立憲野党と市民の統一候補の擁立を実現し、憲法のこれ以上の破壊を阻止し、生活や平和を守りはぐくむ政治へと転換することができるのか。私たちのたたかいも、今日、再スタートを切ります。

2022 年 1 月 17 日

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合

平和五七五

（灯火会）の句会から

統計偽装森友改憲軍靴の音 多加正

雪山を造る手子等の帰省待つ 多加正

明けの空群れて飛び交う寒鴉 容子

綿入れは畳み仕舞わるお茶の箱 容子

薄氷の漬物樽や手は伸びず 草子

風光るガラス窓拭く背な温し 草子

雪降りて小雀遊ぶ小枝あり 久枝

多色刷り初夏の野原や絵の具箱久枝

友恋ふる賢治の修羅や春の雨 月子

七三一部隊楡の古木の黙寒し 月子

（二月十五日）

*灯火会はしばらくお休みします。